

### 3 119番通報のしかた

どんな小さな火事も、急病の人を見つけても、まわりの人に早く知らせることが大切です。

#### 119番通報のしくみ

火災や救急の119番通報は、すべて横浜市消防司令センター（保土ヶ谷区川辺町）へ、つながります。

この通報により消防司令センターから現場に一番近い消防署や消防出張所などに出勤指令を出します。



いろいろな情報を見るための画面がある指令室



横浜市消防司令センター

#### 119番通報から出勤するまでの流れ



## ■ 通報のしかた

- 正しくダイヤル119番。
  - 「火事」か「救急」かを伝えます。
  - 正しい住所（区名・町名・番地）と名前、電話番号を伝えます。
  - 聞かれたことをできるだけ詳しく伝えてください。
  - 電話に出た人が“わかりました”というまで切らないでください。
  - 携帯電話などから119番通報を行う時は、必ず「横浜市」をつけて住所を伝えます。場所が分からない場合は、目標を伝えます。
- ※ 近くの大人の人にも助けを求めましょう。

### つうほう 例 通報例

#### ◆ 火事の場合

「火事です。」

「場所は横浜市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番地 横浜太郎です。」

「〇〇が燃えています。」

「電話番号は〇〇〇—〇〇〇〇です。」

#### ◆ 救急の場合

「救急です。」

「場所は横浜市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番地 横浜太郎です。」

「おじいちゃんが急に倒れました。」

（このあと、係員が病気やケガの内容を詳しく聞いたりします。）

「電話番号は〇〇〇—〇〇〇〇です。」

電話機のそばに、自分の家の住所、目標などを書いて、はっておくと、早く、正しい通報ができます。